

特訓！レジの穴

アンチョコカード

いくら教科書どおりに病歴や身体所見，鑑別診断を覚えたからと言っても，そもそも主訴を取り違えていたり，患者さんの気分を害してしまったりと，診療技術以前の問題でつまずいては，いい結果は得られません。月刊「レジデントノート」連載中の「特訓！レジの穴」では，ほかのレジデントが陥った落とし穴（通称「ドジの穴」）を通じて，実践的なTipsを解説していきます。ぜひ本誌の解説もご覧ください。

カード作成：永井秀哉（福井県立病院救命救急センター）

レジの穴：アンチョコカード

04

◆五感を働かせた診察を！ 必要に応じた検査を！

身体所見と検査のコツ

- 五感を働かせるべし。第六感も大事にすべし
- 危険な疾患から除外すべし
- 検査結果と身体所見とを見比べて解釈すべし
- 検査をしたからには責任をもつべし
- 感度の高い検査⇒除外に役立つ！
- 特異度の高い検査⇒診断に役立つ！
- 治療に関係しない検査の絨毯爆撃は医療費の無駄



検査はウンチクをたれるチャンス！

- どうしてその検査が必要か常に自問せよ
- 治療方針に影響するかを考えよ
- 検査前確率を常に上げる努力を

検査のしすぎは叱られる
検査をしないと叱られる
どうせ私は研修医…